

式年遷宮をチャンスにした
観光振興の推進

中村 進一 議員
(新政みえ/伊勢市選出)

問

伊勢神宮の外宮では、参拝者が増加し賑わっています。その理由は、式年遷宮に伴う宇治橋の渡り納めなどにおいて、市民が行っている取り組みにあり、その取り組みは、次の誘客につながるものだと考えています。

伊勢神宮を活用し、それを伊勢、鳥羽、志摩、東紀州へ結びつけていく観光戦略をとるべきだと考えますが、いかがですか。

答

式年遷宮は世界に誇れる観光資源であり、さらに多くの方々にその魅力を知っていただくため、地域の皆さんとともに、国内外からの誘客に向けた活動を強化していきます。

「何度でも来たくなる、ずっと楽しめる」国際競争力を持った周遊型・滞在型の観光地づくり



宇治橋渡始式当日の様子

光振興を推進していきます。

その他の質問事項

○新政権に対する県の対応 ほか

危機的状況にある
茶業の振興策

西場 信行 議員
(自民みらい/多気郡選出)

問

本県の農業を支えてきた茶業の経営は、茶価の低迷と生産コストの上昇などにより、過去に経験したことのない危機的状況にあります。この状態が続くと、放任茶園や離農が増加し、農村環境の保全上も問題となります。

こうした緊急事態に対して重点的な予算配分をすべきだと考えますが、県はどのような対策を講じようとしているのか伺います。

答

茶農家の経営安定、消費をめざし、茶樹更新などによる品質向上や、伊勢茶のブランド化の推進など、生産と流通・販売の両面の対策に取り組んでいます。

また、現在、関係者においても総力をあげて取り組んでいただいているところであり、その状況を踏まえ、県の支援の在り方を考えていきたいと思えます。

その他の質問事項

○新政権発足による県行政への影響 ほか

尾鷲市での採石問題に
対する県の対応

津村 衛 議員
(新政みえ/尾鷲市北牟婁郡選出)

問

尾鷲市賀田地区での既存採石業者の操業による河川や海の汚濁、騒音、振動、粉塵などにより、地区住民、漁協、市議会などが新規採石事業計画に反対しています。

県では、既存業者の操業に係る調査を実施することですが、調査の詳細と、調査結果を今後どのように生かしていくのか伺います。

答

地域環境への影響を把握するため、排水等の濁度や浮遊物質量、石材搬出経路等における粉塵、騒音、振動などについて調査します。

今後、調査結果を活用して、地元、採石業者、市、県で協議し、数値目標を定め、改善につなげていきたいと考えています。

その他の質問事項

○近畿自動車道紀勢線



賀田湾

新型インフルエンザ対策

小林 正人 議員
(自民みらい/鈴鹿市選出)

問

新型インフルエンザワクチンの接種には多額の費用が必要なため、国は低所得者の負担軽減を検討しています。県からの助成は行わないのでしょうか。

また、感染者が発生した際に、保健所と市町の対応方針が異なると、感染拡大防止を妨げることとなります。このため、市町との連携をさらに強化すべきです。

答

ワクチンの接種は、重症化予防を目的とした任意接種のため、個人負担が原則だと考えています。県では、新型インフルエンザ対策として、タミフルなどの抗インフルエンザ薬の備蓄などに重点的に取り組んでいます。

また、感染の拡大防止には、市町の協力が不可欠であり、今後もしばらく細かく市町に対し、情報提供や情報共有を行っていきます。

その他の質問事項

○県内における今後の道路整備問題 ほか



文中の傍線部分については、5ページに用語解説を掲載しております。